

# 生活科・総合的な学習の時間 年間カリキュラム

岡崎市立連尺小学校

学 年	1 学 期				2 学 期				3 学 期		
	4 月	5 月	6 月	7 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 年 (102 時間) 飼育・栽培 (48 時間) 製作 (32 時間) 探検 (22 時間)	【いきものと なかよし】20 時間 ○生き物の様子を観察、記録する。								【もうすぐ2年生】4 時間 ○2年生にむけて ○新生入学移行 車椅子カード		
	【がっこうたんけんをしよう】10 時間 ○しょうがっこうは どんなところかな		【おしえてあげる あさがおのこと】28 時間 ○あさがおの栽培 ○草花遊び ○種子の採取		【お手つだい大さくせん】6 時間 ○家族の仕事・自分の仕事		【あきとあそぼう】(環境学習プログラムを含む) 24 時間 ○木の実や木の葉のおもちゃ作り ○公園に行ってあそぼう		【やってみよう むかしのあそび】10 時間 ○お正月の遊びの紹介 ○お正月の遊びのおもちゃ		
2 年 (70 時間) 飼育 (10 時間) 栽培 (15 時間) 製作 (25 時間) 探検 (20 時間)	【2年生になったよ】5 時間 ○1年生をむねよう ・1年生とのなかよし会を ひらこう (あさがおの種のプレゼント)		【いきものはっけん】10 時間 ○きてるってすごいぞ		【つくる楽しさはっけん】8 時間 ○おもちゃづくり (音の出る、動きのあるおもちゃ) ○おもちゃまつりをひらこう						
	【大きなあれ】(環境学習プログラム含)8時間 ○野菜づくり		【学校の外を散歩しよう】10 時間 ○春みつけ、あそび ○自然がいっぱい		【町大すき】10 時間 ○町(学区)の宝を見つけよう		【大きなあれ】7 時間 ○収穫祭	【みんな大すき】12 時間 ○大きくなったよ ○自分のはっけんブックづくり ○3年生むねて			
3 年 (35 時間) 環境学習 (10 時間) 町学習 (25 時間)	【虫と友だち】10 時間 (環境学習) ○学校や学区の自然の中から卵や幼虫を探し、アゲハチョウやモンシロチョウなどのチョウを飼育・観察する。 ○アゲハチョウとモンシロチョウの成長の様子をまとめ、比較する。				【未来へつなごう 岡崎市・連尺】25 時間 (町学習) ○学区の方から、昔の連尺小学校や連尺学区について話を聞く。 ○連尺発表会や150周年記念式典で、連尺小学校や連尺学区の歴史について分かったことを発表する。 ○連尺小学校や連尺学区の歴史について分かったことをリフレットにまとめる。						
	【食品ロスを減らすために、できることは何だろう】 ○社会科「ごみのしよ理と利用」で、ごみの処理の仕方やリサイクルの仕方などについて、市の職員さんの出前講座や施設見学などを通して学習する。 ○社会科の学習と関連付け、食品ロスについて調べる。 ○食品ロスの現状、原因などについて知り、自分達にできることを考える。 ○食品ロスを減らすためにできることを、日常生活で実践していく。 ○ポスター、リーフレット、動画などを使い、食品ロスを減らす方法について家族に発信する。										
5 年 (70 時間) 環境・町学習 (70 時間)	【みんなから『あいの手』を広げよう ～『共に生きる』ために、自分に何ができるか考えよう～】										
	ステップ1 福祉とは何か考えよう ふくしへの理解を深め、障がいのある人の苦勞や工夫、ユニバーサルデザインについて知り、自分たちに何ができるか考える ・ふくし、ユニバーサルデザインについての学習 ・聴覚・視覚障がいの原因について調べる			ステップ2 防災を通して考えよう(1) 災害意識を高め、自分の命や地域は自分たちで守ることの大切さを考える  福祉教育プログラム 聴覚・視覚障がい、車いす・発達障がい				ステップ3 防災を通して考えよう(2) 避難所をモデルに自分たちで何ができるか考えることで、障がい者にとって住みよいまち(環境)づくりを身近なことと捉え、日頃から実践できるようにする  避難所をモデルにユニバーサルデザインを考えよう			
6 年 (70 時間) 町学習 (55 時間) 環境学習 (15 時間)	【未来に向かって今、私たちができること】 ○SDGsについて理解し、17の目標のうち、自分たちが取り組めることを見つける。 ○学級内で実行できることを考える。実行したことを学級内で振り返り、改善点を見つける。 ○国語科「発信しよう、私たちのSDGs」と関連付け、学校全体にSDGsについて発信していく。 ○学校全体の取り組みを振り返り、活動の内容をまとめる。										